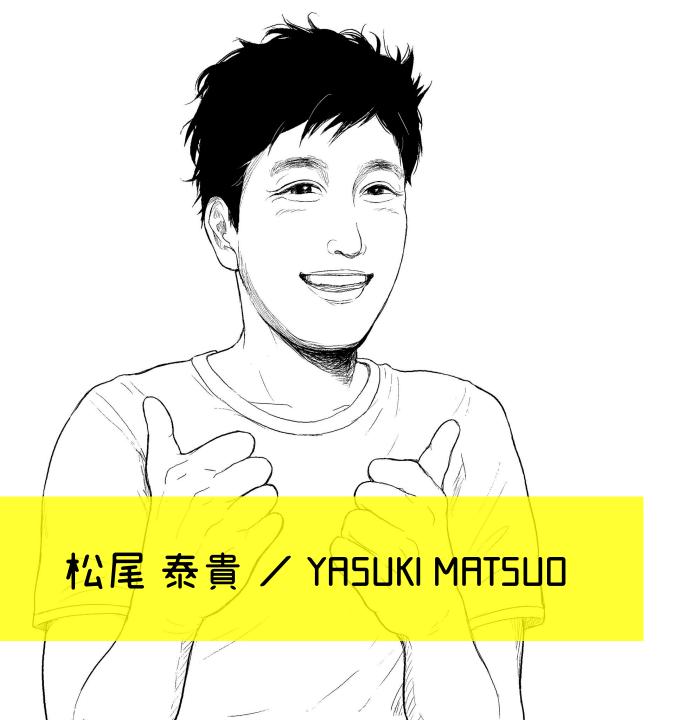


「誰もが いつでも 気軽に クリエイティブを!!」





自己紹介

関西大学社会学部社会学科マスコミュニケーション専攻 卒業

平成20年度 八尾市役所に入庁。

平成20~24年度

市長直轄組織秘書課に配属(のちに政策企画部秘書課)

平成25~26年度

経済環境部産業政策課(2年)

産業政策全般に関する政策立案、次世代経営者養成講座など

平成27~28年度

経済産業省 近畿経済産業局(派遣)

ベンチャー政策に携わる。

平成29年度~

経済環境部産業政策課(出戻り)

みせるばやお立ち上げの経緯

環山楼塾

環山楼塾「Next Innovation Leader 's 5chool」は、学び(Input)を実践(Dutput)を体感することにより、イノベーションを創出する次世代の経営者育成プログラム。

平成□年にはじまり、今年□判期始動中!



ベンチャー型事業承継者と若手経営者との出会い





ものづくりのまちなのに、 まちにものづくりが溢れていない。





みせるばやお立ち上げの経緯

産業振興会議 (H2B-29) で提言として盛り込まれた。

▽既に存在する価値

八尾の価値(域外消費者)

歴史・文化・ものづくり・インフラ(空港・駅)

八尾の価値(域内事業者)

自信や熱意のある創業経営者等が 多く、異業種交流や勉強会が盛ん。

▽事業者活動



人が集まる場づくり

アイデアを求める人を巻 き込んでいく場

ブランディング、見せ方、ストーリーテリング、情報発信。



出会いが加速する場

アイデア

EI-

テクノロジー

▽もたらす効果

【域内での効果】

- > 市内情報の共有化
- 八尾で働きたい人が増える(郷土愛)
- ▶ 八尾で働く場ができる
- ▶ 産業集積が維持

【域外からの効果】

- ▶ インバウンド効果
- ▶ 八尾にビジネスの可能性 を感じる人が増える。

求められる場、機会

【アクティブラーニング】

- ▶ 学ぶ場・遊び場(お祭り等…)
- ▶ ものづくり体験(ロボットづくり)
- > 文化体験

【コラボレーションラーニング】

- ▶ 異業種交流(多様性)の場
- ▶ アイデアが生まれる場
- ▶ 自社の困りごとを持っていける場
- ▶ 相手の業務内容が知れる場
- ▶ 他者を認め合える場
- ▶ 各社の強みを結びつける場
- ▶ 商品開発の練習できる場(経験・実践)
- ▶ 販路が広がる場



▽行政&外部の視点

様々な出会いを加速

イノベーション創出 インバウンド政策

アイデアヒントを与えてくれる人 中小企業サポートセンター、金融機関







近鉄八尾駅前新商業施設「LINOAS(リノアス)」の活用に関する基本的な考え方について

IoTを活用したハードウェアイノベーション推進拠点構想

産業観光の発信、産業の高付加価値化や次代の産業を担う人材育成の実践の場である本拠点施設は、八尾市立中小企業サポートセンター、八尾商工会議所をはじめ、市内外における様々な産業支援機関及び企業との密接な連携を保ちながら活動を進めるものとする。

将来の担い子育成 クリエイテ<mark>ィブな子</mark>どもの育成 まちづくり ものづくり

ひとづくり

期待する効果

産業観光を推進し、 都市の魅力向上

経験できない体験学習 により郷土愛を育む

高付加価値化による 産業集積が維持 八尾市は全国でも有数の「ものづくりのまち」としての知名度を誇り、全国トップシェアの出荷額を誇る歯ブラシなどのプラスチック成型加工をはじめ、金属製品、電子機器等、伝統的な製品から多様な生産工程や技術が集積し、あらゆるものを作り出せることが八尾の価値である。

市場の縮小などの外的要因の影響が大きい今日においては個々の企業の叡智を結集した共創によるイノベーションの創出が求められており、市内に集積する個性ある企業同士の共創を促進することで新たな

イノベーションを起こすとともに、時流にあった新しい価値を生み出すことのできる機会を創出するため 「ハードウェアイノベーション推進拠点」を創設する。

本拠点においてAI、IoT、ビックデータの利活用を 促す仕組みを整備することで市内企業にとって Industry4.0*1への対応や専門人材の育成を行うととも に、クリエイティブなモノを体験できる展示・体感ス ペースを設置することにより、利用する子ども・若 者・地域住民が将来迎えうるSociety5.0*2を身近に体 験し、クリエイティブな子どもの育成のみならず、将 来の地域産業の担い手を育成する。

PLAY TECH

Yao Open Innovation Factory Lab.

「PLAY TECH ~誰もが、いつでも、気軽に、クリエイティブを」をキーワードに、市内外の企業や大学などのエキサイティングなものづくりやサービスのエクスペリエンスを楽しみながら体感できる機会を提供することにより、クリエイティブを楽しみ、「テクノロジー、ヒト、アイデア」などの出会いが加速する場を創設。



PLRY TECH Yao Open Innovation Factory Lab. 出会いが加速する場

ENJOY ! TECH CITY,YAO



拠点施設の3つの機能

本拠点は多種多様な人々が往来することによるイノベーション創出をめざし、以下の3つの機能を持たせる。



TECH Lab. テックラボ

「触れる」をテーマにクリエ イティブなプロダクトやサー ビスを体験できるスペースを 構築。



Open Factory

「創る」をテーマに市内企業のものづくりの技術力を体感できるワークショップを体験できるスペースを構築



Creative Hive

「生み出す」をテーマに人と人 とが交流し、共創によりイノ ベーションを誘発するようなア イデアソンやワークショップを 実践する交流サロンを構築。

みせるばやお立ち上げの経緯



2017年

口月 地方創生交付金申請

日月 プロポーザル開始

11月~ デザインプロジェクト始動!

35社の検討委員会発足!

全体ミーティング (全4回)

事前コアミーティング (約12回)

2018年

5月 任意団体「みせるばやお」設立総会

クラウドファンディングスタート

日月~ 全体ミーティング (日回)、理事会 (H回)

□月~マスコミ、関係者向けプレイベント

日月日日 オープンニングイベント (一般)





みせるばやおロゴ秘話



「見せる場」「魅せる場」

concept

八尾市 (=YHO) の文字を組み合わせたバルーンが、ものづくりを届ける気球を表現。

ロゴタイプ「みせるばやお」はひらがなだが、 色を濃い部分だけで読むと「ミセルバヤオ」の カタカナが隠れている。

ものの見方を変えれば新たな発見があるこの 施設の"可能性"を表現。様々なカラーを用い たのも、関わる人の多様性を意図している。

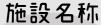




イノベーション推進拠点「みせるばやお」









2つの側面

コミュニティ





ワクワクできるものづくり体験の提供

企業が様々なワークショップを開催し、子どもから大人まで 「おっ!」と驚くワクワク体験ができるオシゴト、ものづくり 体験。体感施設。

□ラボにより新たな商品開発や技術力の開発 ※発信

地元企業間の交流を目的とし、中小企業、大企業、大学、金融 機関、支援機関からなるコンソーシアムの名称。新たな商品開 発や技術力の発信となるイノベーション推進拠点をめざす。

みせるばやお会員企業 社 (2019/12/23現在)



127社中 約3割が市外から!!

東北、東京、尼崎、東大阪などなど



ボードメンバー

代表理事のぞいて全員がアトツギ

30-40代





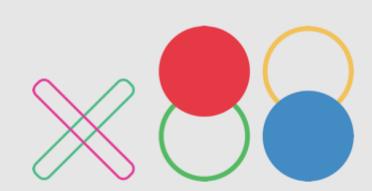




「誰もが いつでも 気軽に クリエイティブを!!」

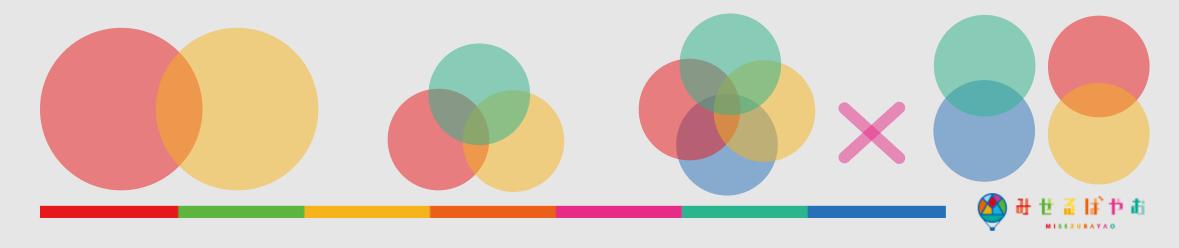
中期目標: 『×88』 カケル88とは?

「このまち、この仕事、この場所に」



それぞれのカケル想いが出会う そこからコラボにつながる

3年間で88個のコラボ企画や商品、イベント等を打ち上げよう!!



コラボ事例 木村石鹸 SINCE 1924 香りをDIYできる手作りアロマスプレー 大阪府八尾市の老舗石鹸メーカー木村石鹸工業と インテリア・DIY商材の製造販売を行う友安製作所が 共同開発したルームフレグランスミストの手作りキット。 スプレーボトルにエタノール液と精油を入れて作る香りのDIY。 I 種だけでなく複数の精油を使ったブレンドも楽しめます LOMA 自分好みの香りで癒しのお部屋をつくりませんか? Executed and and fragments to 1

くらし、気持ち、ピカピカ

木村石鹸

×

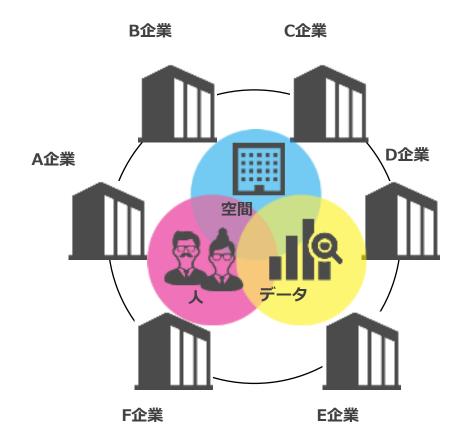


IOMA ルームフレグランスアロマミスト 2,900円(税制)

地方版 IoT 推進ラボ 選定証授与式







- 中小企業] 社ではできないことをやる!
- アイデアやオープンデータ化を図り、データ収集利活用を促進。



地域企業同士が協働で

シェアリングエコノミーを構築



企業同士、市民と企業が 日常的に交流する中で 生まれる繋がりを可視化





クラウド型 グループウェアを活用 中小企業共通クラウド



市内企業の IoT活用のトライアル実施 空間シェア



データシェア



人材シェア





利便性の高い駅前施設の空間シェア



近鉄八尾駅前 約550 m2

120名規模イベント、コワーキングスペース

データシェア

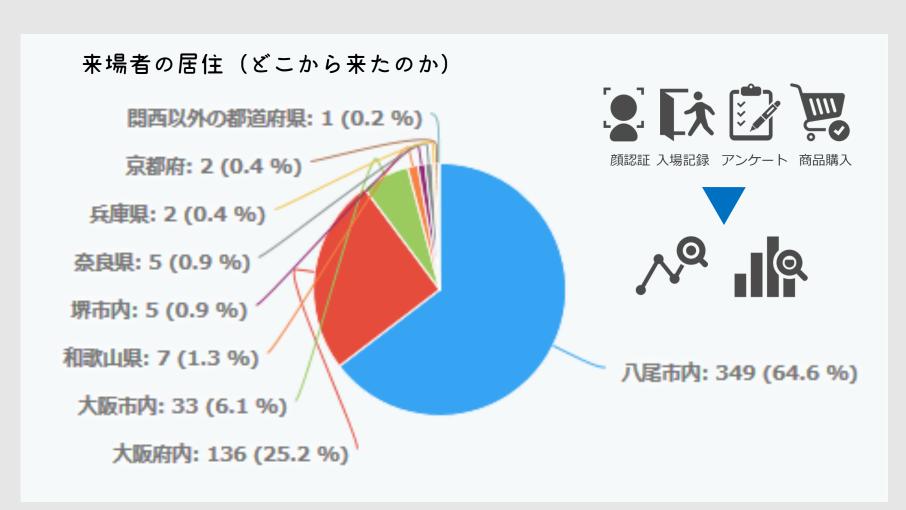


累計来場者数 46491

ビジター会員 8865

3 参画企業が個々に有するクリエイティブ な人材を共有する人材シェア

- データのシェア-





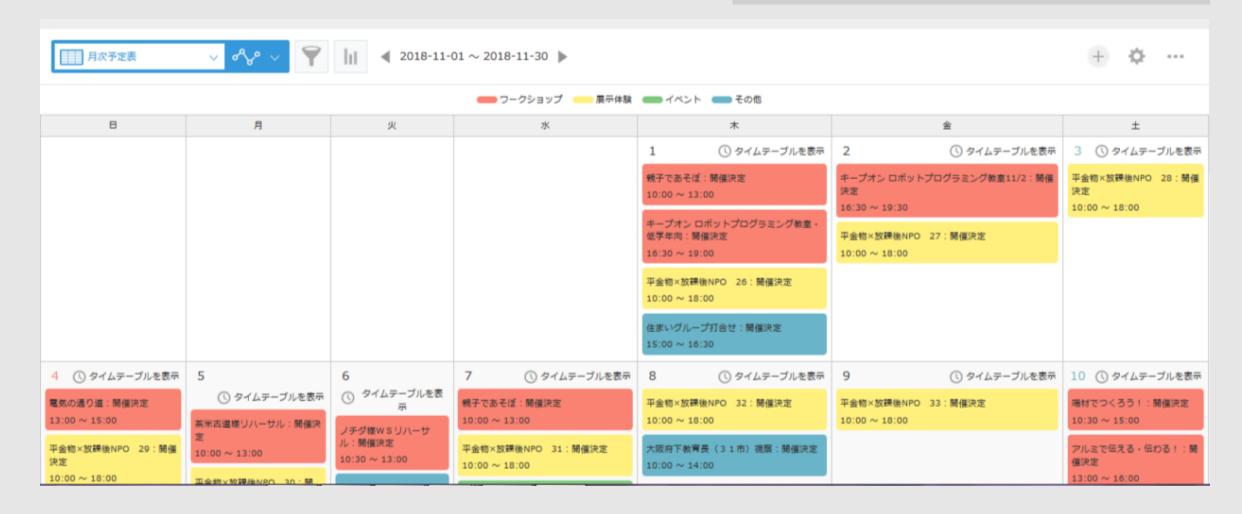
- 空間のシェア-

空間シェア



近鉄八尾駅前 約550 m2

120名規模イベント、コワーキングスペース



- 人のシェア-





国等の認定制度

Yao city Lab

ふるさとづくり大賞(総務省)

地域未来投資促進法 (経済産業省)

地方創生推進交付金 (内閣府)

参画企業

127

コラボ数

45/88

project

ものづくり等体験ワークショップ

542

回

法人向け事業

248

04

SHOP 出店

21 社

2019 来場者数

22244

人

ビジター会員

8865

名

46491 人

累計来場者数

みせるばやおIT道場





20190121~

今後10年~20年で47%の仕事が自動化。

近年のAIの進化に伴い、人員はどんどん削減され、単純作業はAIが人間の代わりに行います。

AIと共存するためにも、まずはクラウドサービスを知り、次の時代の革新に備えるために「みせるばやおIT道場」を導入セミナーと従業員向けに連続セミナー6回を実施。

今年度は7回×2クール実施予定。



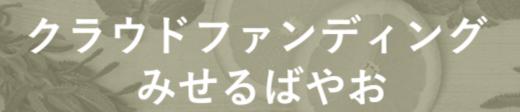
先進工場視察&意見交換会



20191218~

ものづくりの現場でIoTを活用したスマートファクトリーを実践している山本金属製作所に訪問。(第8回ものづくり日本大賞受賞)これからのものづくりの現場の革新とそのビジョンについて先進企業である山本金属さんからお話しいただき、リアルタイムで加工モニタリングをできる機器、仕組み、そのノウハウについて視察。







ふるさと納税型クラウドファンディング

募集期間:2019.05.28-07.28

目標金額:100万円

「誰もが いつでも 気軽に クリーイティブを!!」 参画企業 ちのづくり等体験 SHOP出店

参画企業 103 社

コラボ数 **34/88** project

221

法人向け事業

81

ビジター会員 5391 名 21 社

来場者 **24247** 人

みせるばやおは企業が様々なワークショップを開催 し、子どもから大人まで「おっ!」と驚くワクワク 体験ができるオシゴト、ものづくり体験・体感施設